



## 南市民ホール廃止に紛糾

### 市による説明会で



グリーンホールでの説明会

相模原市は11月16日と20日に、南市民ホールの集約化(廃止)に係る市民説明会を区内で行った。16日の説明会では、財政状況などから南市民ホールが廃止の対象になった経緯が市から説明されたが、参加者からは不満や疑問の声が出た。

11月19日 起稿

市民説明会は16日に相模女子大学グリーンホール多目的ホール、20日にユニコムプラザさがみはらセミナールームで行われた。市からは昨年公表された行財政構造改革プランをもとに、財政状況や市内にある公共施設の現状、文化活動の継続方針、今後の取り組みなどが説明された。

南市民ホールが廃止の対象になった理由として「他事業に多額の税金が使われているのに、文化振興に逆行していると思う」など不満や疑問の声が上がった。

市は今後、各団体への個別説明やアンケート調査などを実施し、最終的な方針をまとめる。

区内6団体から要望 南区区内にある6団体は14日、連名で「南市民ホールの存続への市長のご英断をお願いします」という要望書を市に提出した。

団体は会合や催事で同ホールを利用する大野南区自治会連合会、大野南区地区社会福祉協議会、大野南区地区民生委員・児童委員協議会、大野南区老人クラブ連合会、上鶴岡公民館利用者有志の会、大野南公民館利用者有志の会、それぞれが市長を訪れ、大川亜沙奈副市長に要望書を手渡した。

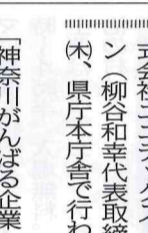
大野南区自治連の大木恵会長は「事前の説明がなく新聞を読んで初めて知った。なんとか残してもらいたい」と私たちが立ち上がった。知らない方にも伝えていきたい」と話すなど、各代表者は憤りの声をあげていた。

## 相模女子大・相生祭 デザイン防火衣お披露目

相模女子大学(田畑正英学長)で11月3・4日、3年ぶりのリアル開催となる学園祭「相生祭」が開催された。

3日のステージイベントでは防火衣のファッションショーが行われた。写真見せ。

デザイン防火衣の企画は相模原市が依頼、(公社)相模原市防災協会の協力を得て実行された。防火衣の製作に協力したのは防災用品を専門に取り扱う株式会社関東小池(南区西大沼)。同社

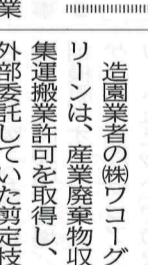


横山公園での試着の様子

の金原光宏代表は「防火衣をオーダーメイドすることはまずないが、産学連携事業の一翼を担え良かった。レディース用や子ども用など8種類あり、縫製は大変だった。学生たちは消防のことをよく勉強しており、良いものをデザインしてくれたと思う」と学生たちを褒めた。ファッションショーについては「子どもたちが試着して盛り上がり、試着して良かった。消防士になる人が減っているという点で興味を持ってほしい」と消防局の恩恵にも貢献できたと思われ、面白い取り組みだったと喜んだ。

大学などの窓口を務めた同社の千葉友樹さんは「ファッション的な点も作るのには大変だったが、防火衣にも可能性があるという新しい気持ちをもった」と振り返った。

学生たちが作った防火衣は6日にアリオ橋本で、13日に横山公園で開催された消防フェアでも提供され、来場者が親子で試着する様子が見られた。



試着の様子

「相模原から世界へユニテックス」

「相模原から世界へユニテックス」は、独自の工夫で年率3%以上の付加価値額、同1%以上の経常利益増を実現させた中小企業が認定される。今年度は区内で34者が認定された。中でもユニテックスは認定企業の中で、ビジネスモデルの獨創性、地域への貢献度などの点で特に優れていると認められた企業が認定される。相模原から世界へユニテックスの二つに選ばれた。



世界初、ユニテックスが開発したUSB接続可能な磁気テープ大容量データ装置

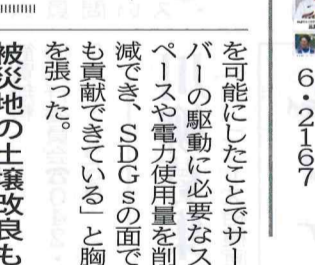
ユニテックスは、自社開発した世界初のUSB接続可能な大容量データ装置を開発し、世界中に展開している。同社は1990年に小杉社長の父が創業。一世の中にないものを創造する。同社は1990年に小杉社長の父が創業。一世の中にないものを創造する。同社は1990年に小杉社長の父が創業。一世の中にないものを創造する。

世界初、ユニテックスが開発したUSB接続可能な磁気テープ大容量データ装置

## 川奈 区内から2社が認定

神奈川県が独自の工夫などで成長している中小企業などを認定し、情報発信を支援する「神奈川県が認定する2022」の認定企業に南区から株式会社ユニテックス(小杉恵代表取締役社長)と株式会社ワコーグリーン(柳谷和幸代表取締役社長)の2社が認定を受けた。認定式は11月24日(木)、県庁本庁舎で行われる。

ユニテックスは、自社開発した世界初のUSB接続可能な大容量データ装置を開発し、世界中に展開している。同社は1990年に小杉社長の父が創業。一世の中にないものを創造する。同社は1990年に小杉社長の父が創業。一世の中にないものを創造する。



ワコーグリーン

「森の富植土」

「森の富植土」は、有機堆肥を製造し、販売するというエコサイクルを構築した。同社では森の富植土を活用し、脱プラスチックを実現している。



森の富植土

「森の富植土」は、有機堆肥を製造し、販売するというエコサイクルを構築した。同社では森の富植土を活用し、脱プラスチックを実現している。

森の富植土

## 四季の風景をカレンダーで

(公財)神奈川県公園協会が制作した「2023オリジナルカレンダー」(ブックタイプ)が1部税込500円で販売されている。同協会主催の第14回「花とみどりのフォトコンテスト」の入賞作品から写真を厳選。公園の四季折々の景色を堪能することができる。また県公園マップも掲載されている。見開きB3サイズ、32ページで壁掛け式。ブックタイプのため、使用後もきれいな状態で保存できる。県立都市公園の一部で販売しているほか、紀伊國屋書店横浜店などでも購入可能。販売場所の詳細は協会HP「花と緑の情報サイト」にも記載。問い合わせ先は相模原公園管理事務所 ☎042-778-1653

## プロ野球経験者の技を間近で

プロ野球OBや経験者、現役選手が参加する「チャリティーマッチ & 野球教室」が11月26日(土)、サテライト相模原球場(中央)で開催される。入場料500円(小学生以上)。試合観戦希望者は直接球場へ。球場内には募金箱が設置され、支援金は被災地に寄付される。問い合わせ ☎050-5276-2167

## 年末ガラポン抽選会2022

相模大野北口商店会 年末ガラポン抽選会2022

商店街の商品券が当たっちゃう!?

配布期間 2022.11.18 START

対象店舗: 商店会全加盟店舗

抽選会: 2022.12.4(日) 10:00~18:00

特等 1万円 30本

1等 5千円 60本

2等 2千円 75本

3等 5百円 300本

※その他参加賞あり

参加方法

- 2022年11月18日から抽選会当日までの期間中、本抽選会参加加盟店舗でのお買い物が抽選券がもらえます。
- ※抽選券はなくなり次第終了となります。
- 抽選会は12月4日に開催。
- 抽選券は12月4日から12月31日まで、各加盟店舗の店頭にてはイベント専用特設ページを商品券使用期限: 2022/12/4 ~ 12/31まで
- 商品券は全額使用後にダブルチャンスが申し込めます。お申し込みは、QRコードより特設ページでご確認ください。

～更に～商品券を使用した人に豪華副賞が当たるダブルチャンス!?

商品券を使用したら、ダブルチャンスに応募しよう!

副賞: 最新モバイル端末、豪華ギフト合わせなど 合計10本程度

商品券を使ってダブルチャンスで豪華副賞をGET!

主催: 相模大野北口商店会 後援: 相模原市

抽選券配布日時: 2022/11/18よりなくなり次第終了

商品券使用期限: 2022/12/4 ~ 12/31まで

抽選券配布場所: 相模大野北口商店会加盟店舗および賛助会員店舗

抽選会場: コリドー通り内特設会場

特設WEBページ: 相模原市商店会情報サイト「CHORUS」内特設ページ

豆腐の味噌漬

酒の肴、料理にも使えます。

日本酒はもちろん焼酎・ワインにもよく合います。

702円

3個以上 無添加「あま酒」プレゼント

6個以上 送料・クール便代無料

050-1866-1491

(株)山内本店 豆腐工場

〒861-3512 熊本県上益城郡山内町下馬尾263-1